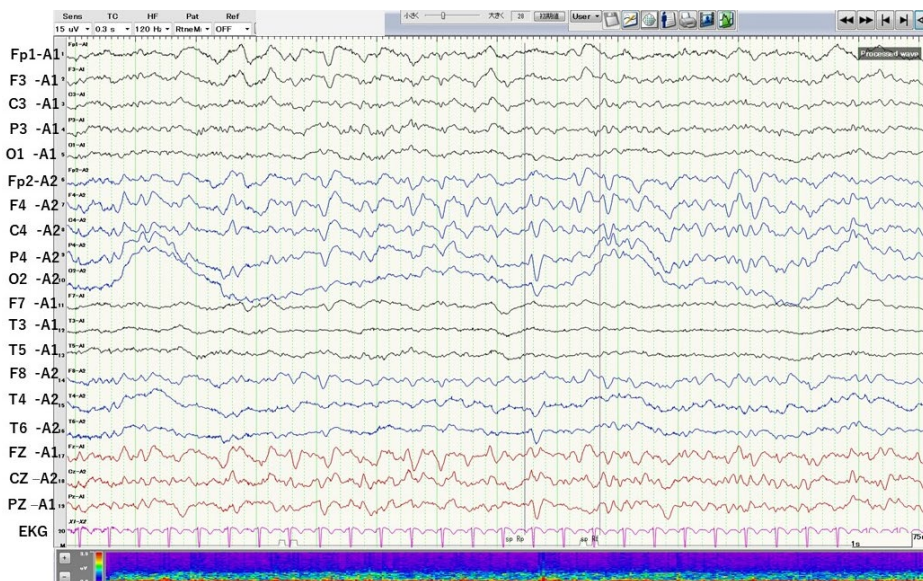
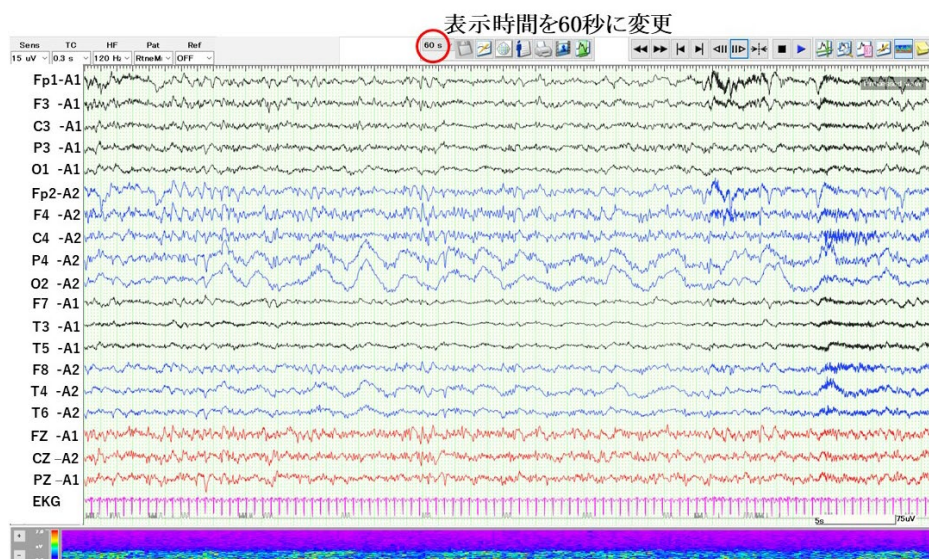


<臨床神経誌症例報告:「塚本 剛士ら. 急性外傷性脳損傷後に時定数 2 秒の頭皮上脳波で皮質拡散脱分極(Cortical spreading depolarizations; CSD)が記録された一例」で実際に行った頭皮上脳波における C S D 解析手法>

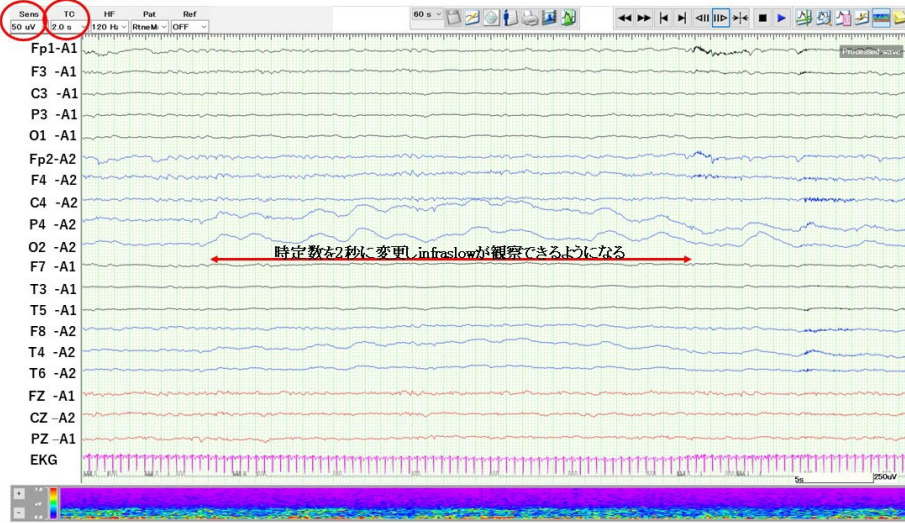
- ① モンタージュは両側耳朶基準(単極誘導)もしくは平均電位基準を使用する。
- ② まずは通常が表示時間、および低域フィルタ(時定数 0.3 秒)で評価を行う。



- ③ その後表示時間を 60 秒にし、時定数 2 秒に変更する。感度は適宜見やすいように変更する。



Infraslowの振幅が大きいので感度を変更
時定数を2秒に変更



④ さらに表示時間を2分、5分と変更して評価を行う。

